

## H29 年度 保護者からの放課後等デイサービス事業者評価の集計結果（公表）

公表：平成31年 3月 18日

事業所名 放課後等デイサービスひかりの丘 : 保護者等数(児童数) 14 回収数 7

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	現状評価	保護者の意見	保護者の評価を踏まえた改善目標
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に保護されているか	6	1		デイサービスと併用ということもあり、スペースに関しては十分な広さがあると思う	利用が少ないのでまだわからない	利用人数が増えており、曜日によっては使用する部屋を変えていきたい
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	1			利用が少ないのでまだわからない	
	③ 事務所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7			身体障がい施設であり、スロープ、手すり等、バリアフリーの配慮はなされている		スペース的に難しいが、トイレチャーターがあると良い
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	5	2			本当に利用したい長期休業中や、卒業生の卒業後の春休み期間中の利用時間や回数が少ない	長期休みに関しては、終了後にアンケートを実施し、利用者のニーズの把握に努める
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7					
保護者への説明等	⑥ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	1				
	⑦ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	7			活動後、ノートを書いているが、短い文章で状況を伝えるのは難しい。フェイスブック等に活動時の写真をのせることも考えたが、個人情報保護の観点で法人から許可が下りなかった		活動時に撮った写真を、毎月、請求書類等とともに各ご家庭に送付して、放デイでの普段の様子をみてもらうことにする
	⑧ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援がおこなわれているか	3	4		帰りの送迎に付き添うことが減り、児童発達支援管理責任者が保護者とコミュニケーションをとる機会が減っている		計画や、モニタリング作成時の機会をしっかりと使い、保護者とのコミュニケーションを図りたい
	⑨ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2		帰りの送迎に付き添うことが減り、児童発達支援管理責任者が保護者とコミュニケーションをとる機会が減っている	本当に利用したい長期休業中や、卒業生の卒業後の春休み期間中の利用時間や回数が少ない	自己評価表のアンケート以外にも、夏と、春の長期休み利用時にもアンケートを行い、保護者のニーズを把握する
	⑩ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7					
	⑪ 個人情報に十分注意しているか	7					
非常時等の対応	⑫ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	1	6		マニュアルに関し、周知、説明があまりなされていない		マニュアルを周知する
	⑬ 非常時の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	3		避難訓練を行っているが、周知があまりなされていない		避難訓練を行った際、会報にその様子をのせる
満足度	⑭ 子どもは通所を楽しみにしているか	6	1				
	⑮ 事務所の支援に満足しているか	7					